

MIWCOM COMPANY LIMITED

統合システム運用管理「JP1」

System x Server by MIWCOM with HITACHI ASIA

シェアNo.1の究極セキュリティー製品！拡張に優れた一元システム管理

担当業務に必要なソフトウェアだけを
自動配布・インストールできます。

管理者の手間を軽減し、コスト削減を目指すならJP1

はじめてみよう
自動化

STEP
1

STEP
2

STEP
3

JP1

ビジネスのスピードアップと、コスト削減を目指すならJP1

■統合システム運用管理 JP1

現在、企業の情報システムは、内部統制強化などによるコンプライアンス整備や、増え続けるサイバー犯罪に対応したセキュリティの強化など、差し迫った課題に直面しています。

その中には、クライアントPCやサーバ内の機密情報の持ち出しによる情報漏えい、ソフトウェアの管理不備などが含まれます。JP1のITコンプライアンスは、システム専任者を設けられないお客様でも、社内のIT資産情報を簡単に一元管理できる運用環境をご提供します。これにより、社内コンプライアンス、セキュリティを含めた、きめ細かな管理が実現できるので、情報漏えいをはじめとする様々なセキュリティリスクの排除にもつながります。以下の項目は「JP1」で実現できるセキュリティ設定の一部です。

●持ち出させない

誰でも情報を持ち出せるような環境では、いつ情報漏えいが起きても不思議ではありません。お客さまに関する情報を漏えいさせた場合、賠償問題はもちろん、企業イメージや信用・信頼の失墜が起こります。JP1では、PCごとに情報の参照や印刷のログ、外部メディアへのコピーなどの権限を設定。権限のないPCによる情報の持ち出しを制限できます。

●使わせない

業務に不要なソフトウェアは使わせない、また、勝手にPCを使わせないように、パスワードを定期的に管理する。など、普通なら一台一台設定をしなくてはならない作業が、JP1の1画面ですべて監視管理する事が出来ます。

●見逃さない

会社のファイルをコピーした後、どこに移動したのか？社員の勤怠管理はどうなっているのか？など、万一のデータのトレーサビリティ（追跡）にもJP1は活躍します。特にこういった機能は「経理」や「人事」関係のファイル追跡には必須です。

●つながせない

業者のPC、社員が個人で使っているPCなど、会社で使用許可されていないPCを勝手に会社のネットワークに不正につなぐ事を禁止します。勝手につなぐ事が出来ると、重要データなどにも簡単にアクセスされてしまいます。気をつけねばなりません。

●ライセンス管理

ライセンスが足りなくなっても状況が分からず、違法なインストールをしていては、信用損失につながります。逆に、購入したソフトが実際は使われないという状況も、会社資産の有効活用からはほど遠い状況です。JP1では、使用ライセンスが購入したライセンスを超過した時点でメール通知します。部署ごとにも管理することができるので、実際の現場に即した管理ができます。

●ソフトウェアの配布

たとえば、マイクロソフトやアンチウイルスの更新ファイルなど、セキュリティ上重要なプログラムを更新しないしていると、ウイルスに感染したり、外部から社内ネットワークに侵入されるリスクが増大します。JP1では、必要なソフトウェアは、利用者に任せるのではなく、強制的にすべてのPCに配布することができます。部署ごとに配布するソフトウェアを変えるといった運用もできます。

■初期導入と将来の拡大

JP1の強みの一つに「ポイントソリューション」と「トータルソリューション」があります。最初は必要な部分（例えば上記の●たった一つの機能）から小さく導入し、徐々に必要に応じて大きく拡張していけます。つまり、事業拡大に併せて、同じくセキュリティーシステムも拡大できるのです。



MIWCOM COMPANY LIMITED

16Fl. Sino-Thai Tower, Soi Asok Sukhumvit Road, Klongton Nua, Wattana, Bangkok Thailand 10110

TEL +66-(0)2-259-1720-4 | FAX +66-(0)2-259-1721 | E-mail info@miwcom.com